１２／１３（土）の行事

【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時　１２月８日（月）１０時００分

発表項目（行事名）	「令和７年度　前田一歩園賞並びに一歩園ジュニア自然環境賞表彰式」開催について		
記者レクチャーのお知らせ	（実施日時）	発表者	
		発表場所	
概要	【ポイント】 ○　一般財団法人前田一歩園財団では、北海道の自然環境の保全とその適正な利用に関する分野で、顕著な功績のあった団体や個人に「前田一歩園賞」並びに「一歩園ジュニア自然環境賞」を贈呈しています。 ○　この度、令和７年度の受賞者が決定され、次のとおり表彰式が開催されますのでお知らせします。 1　日時 令和７年（2025年）12月13日（土）　11:15～12:00 2　場所 ホテル　ポールスター札幌　２階　コンチェルト （札幌市中央区北４条西６丁目） 3　受賞者 【前田一歩園賞】 ●ＮＰＯ法人　ビオトープ・イタンキin室蘭 ［推薦者：富良野の自然に親しむ会］ ●丸山（まるやま）　潔（きよし）　氏 ［推薦者：道釧路総合振興局］ 【一歩園ジュニア自然環境賞】 ●網走市立東小学校 ［推薦者：網走市］ 4　主催者 一般財団法人前田一歩園財団 5　出席者（予定） 一般財団法人前田一歩園財団理事長、環境省北海道地方環境事務所長、道環境生活部自然環境局長ほか		
参考	受賞者の概要等については、パンフレット（下記URL）を御参照ください。 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/tayousei/tayousei_top.html パンフレットQRコード→		

報道（取材）に当たってのお願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	（場所）

担当（連絡先）	一般財団法人前田一歩園財団（担当者：温泉管理係長　本田　裕士） ＴＥＬ　０１５４－６７－２２０７ 環境生活部自然環境局自然環境課企画調整係（担当者：課長補佐　永仮） ＴＥＬ　ダイヤルイン　０１１－２０４－５２０３（内線２４－３５２） 公用スマホ　０１１－５８５－６１０４（内線４４２８０）

一歩園第　　３６　号
令和７年１１月２８日

報道各位　様

一般財団法人　前田一歩園財団
理事長　新井田　利光

令和７年度
前田一歩園賞並びに一歩園ジュニア自然環境賞について

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

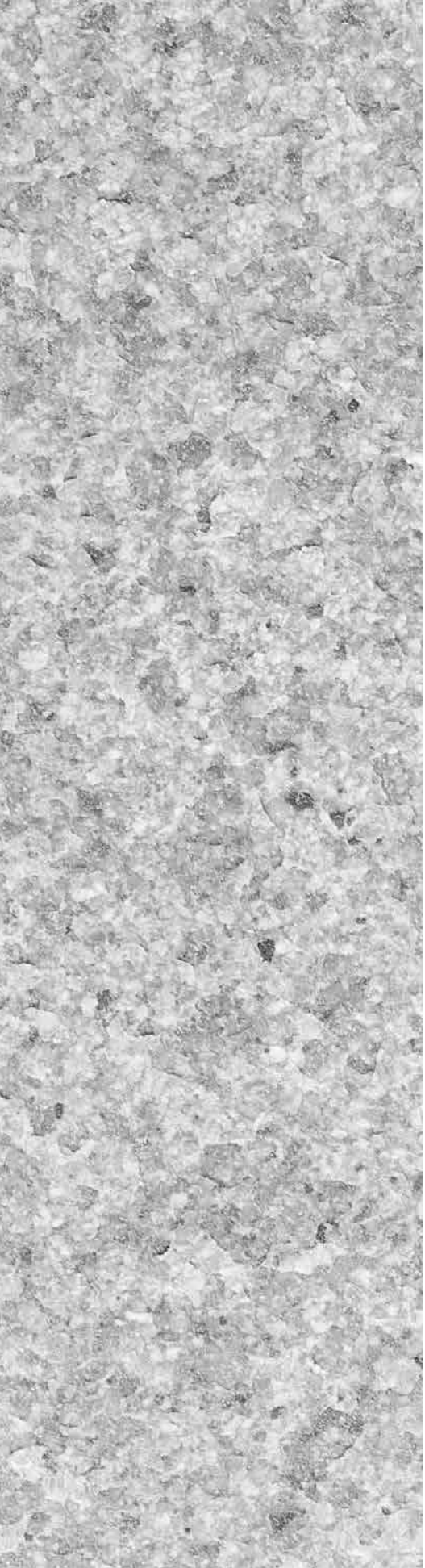
日頃、当財団の事業推進にあたりましては、格別のご協力ご指導を賜り心から厚くお礼申し上げます。

さて、令和７年度前田一歩園賞並びに一歩園ジュニア自然環境賞を別紙（パンフレット写し）のとおり決定致しましたので、ご連絡申し上げます。

本年度の表彰式は、１２月１３日（土）午前１１時１５分よりホテル　ポールスター札幌にて開催いたします。

なお、当日会場には写真等を主体とした受賞者の紹介コーナーを設けるよう準備しておりますので、是非、表彰式を取材していただければ幸いでございます。

敬具



第43回

前田一歩園賞

第16回

一歩園ジュニア自然環境賞

表彰式

とき

令和７年12月13日（土）　午前11時15分

ところ

ホテル ポールスター札幌　コンチェルト

一般財団法人

前田一歩園財団

前田一歩園賞

趣　旨　北海道の自然環境の保全とその適正な利用に関する分野で活躍しておられる個人、団体の優れた業績を顕彰して前田一歩園賞を贈呈します。

対　象
⑴　自然保護思想の普及啓発に顕著な業績のあったもの
⑵　自然環境の保全とその適正な利用に関する調査研究に顕著な業績のあったもの
⑶　その他、自然環境の保全とその適正な利用に関する活動に顕著な業績のあったもの

賞
賞　状
副　賞　300,000 円

一歩園ジュニア自然環境賞

趣　旨　北海道の自然環境の保全とその適正な利用に関して、特色ある活動を実践する小中学生を中心とした団体の業績を顕彰して一歩園ジュニア自然環境賞を贈呈します。

対　象
⑴　活動が実践的かつ継続性があるもの
⑵　地域に根ざした特色ある活動であること
⑶　学校のカリキュラムまたは課外活動などの活動形態は問わない。ただし、特定の企業・団体に付随した営利的な活動でないこと

賞
賞　状
活動資金　100,000 円

表彰式次第

1．開　　式

2．理事長挨拶　　理事長　新井田　利　光

3．審査経過報告　　審査委員長　梶　本　孝　博

4．賞状贈呈

前田一歩園賞受賞者

- 特定非営利活動法人
  ビオトープ・イタンキ
  in 室蘭（室蘭市）
- 丸山　潔（標茶町）

一歩園ジュニア自然環境賞受賞者

- 網走市立東小学校（網走市）

5．祝　　辞　　環境省北海道地方環境事務所長　中　澤　圭　一

北海道環境生活部長　谷　内　浩　史

6．受賞の辞

7．閉　　式

祝　賀　会

1．開会挨拶

2．乾　　杯

3．歓　　談

4．乾　　杯

5．閉　　会

【受　賞】

特定非営利活動法人
ビオトープ・イタンキ in 室蘭

小学生の自然体験学習

設立年月／平成17年１月
住　　所／室蘭市白鳥台２丁目37−5
構成員数／38名

〔業　績〕　室蘭市が掲げる「ホタル再び　人にやさしい街室蘭」を合言葉に、市民が参加し平成14年に任意団体「ビオトープ・イタンキの会」を設立、平成17年、特定非営利活動法人「ビオトープ・イタンキin室蘭」となり、平成18年からビオトープの造成を開始。以降、在来の動植物種の導入や自然の回復力により自然環境が復元。このビオトープを活用して子供たちの自然体験学習などの活動が活発に行われている。

〔推薦者〕　富良野の自然に親しむ会
（富良野市山部 富良野市生涯学習センター内）
代 表　永 盛 俊 行

【受　賞】

丸 山　　潔

令和7年1月撮影　タンチョウ給餌の様子
（標茶町中チャンベツ給餌場）

生年月日／昭和25年８月

住　　所／川上郡標茶町字中チャンベツ原野北１線42－11

〔業　績〕　昭和37年、丸山氏（当時12歳）は、標茶町でタンチョウ給餌人として活動していた故永田勝己氏の指導のもと、タンチョウの給餌活動を開始。昭和62年から平成４年まで標茶町の茅沼駅近くの小規模給餌場の給餌人、平成９年からは環境省や北海道が設置している五大給餌場の一つである「標茶町中チャンベツ給餌場」の給餌人となるなど、給餌活動を長年続けてきた。さらに、タンチョウの越冬分布調査や傷病タンチョウの保護への協力や観光客へのマナー遵守の呼びかけなどタンチョウの保護活動に尽力されている。

〔推薦者〕　北海道釧路総合振興局

局 長　　寺 田　　宏

【受　賞】

網走市立東小学校

河川での調査風景

活動年数／21年
代 表 者／三村　尚広
団体構成／小学生　55名　指導者　12名
住　　所／網走市字藻琴225番地

〔活動内容〕　網走市字藻琴にある網走東小学校（児童数55名）は、身近な環境に興味・関心を持ち、自ら課題を設定し調べる力を養うことを目的に、夏に、近くを流れる藻琴川において、水質の指標となる生物の観察調査を長年続けている。その活動を通して子供たちは、自然や生活への関心を強く持ち成長している。さらに長年の調査結果は藻琴川の水質の状況を示す貴重なものとなっている。

〔推薦者〕　網走市

市 長　　水　谷　洋　一

前田一歩園賞歴代受賞者

年　度	団体・個人名
第　1　回 （昭和58年度）	北海道野鳥愛護会 （札幌市）
	紅林　晃 （江別市）
第　2　回 （昭和59年度）	根室自然教育研究会 （中標津町）
	吉沢　貞一 （函館市）
第　3　回 （昭和60年度）	釧路自然保護協会 （釧路市）
	直井　真 （女満別町）
第　4　回 （昭和61年度）	いしやま中央幼稚園 （札幌市）
	函館山少年レンジャー （函館市）
第　5　回 （昭和62年度）	阿寒町タンチョウ鶴愛護会 （阿寒町）
	青塚　松寿 （羽幌町）
第　6　回 （昭和63年度）	熊石町立関内小学校 （熊石町）
	網走市立郷土博物館友の会 （網走市）
第　7　回 （平成元年度）	阿寒町立阿寒小学校 （阿寒町）
第　8　回 （平成２年度）	富良野大麓自然愛護少年団 （富良野市）
	阿寒国立公園 川湯地域運営協会 （弟子屈町）
第　9　回 （平成３年度）	小澤　敬二 （帯広市）
	森　信也 （斜里町）
第　10　回 （平成４年度）	石川　信夫 （旭川市）
	上川町自然科学研究会 （上川町）
第　11　回 （平成５年度）	森の少年隊 （帯広市）
	永田　洋平 （弟子屈町）
第　12　回 （平成６年度）	高橋　武夫 （厚沢部町）
	細川　音治 （弟子屈町）

年　度	団体・個人名
第　13　回 （平成７年度）	松前・離島小島を愛する会 （松前町）
	ひがし大雪博物館友の会 （上士幌町）
第　14　回 （平成８年度）	松木　恒男 （北見市）
	伊藤　良孝 （鶴居村）
第　15　回 （平成９年度）	吉田　敬直 （稚内市）
	吉田　勇治 （中札内村）
第　16　回 （平成10年度）	玉井　勘一 （深川市）
第　17　回 （平成11年度）	吉田　友吉 （旭川市）
	帯広市野草園運営委員会 （帯広市）
第　18　回 （平成12年度）	保田　信紀 （上川町）
	ユウパリコザクラの会 （夕張市）
第　19　回 （平成13年度）	工藤　光信 （七飯町）
	石井　政之 （斜里町）
第　20　回 （平成14年度）	ERIMO SEAL CLUB （えりも町）
	雨竜沼湿原を愛する会 （雨竜町）
第　21　回 （平成15年度）	宗像　和彦 （函館市）
	山歩集団 青い山脈 （福島町）
第　22　回 （平成16年度）	丹野　利春 （長万部町）
	片岡　義廣 （浜中町）

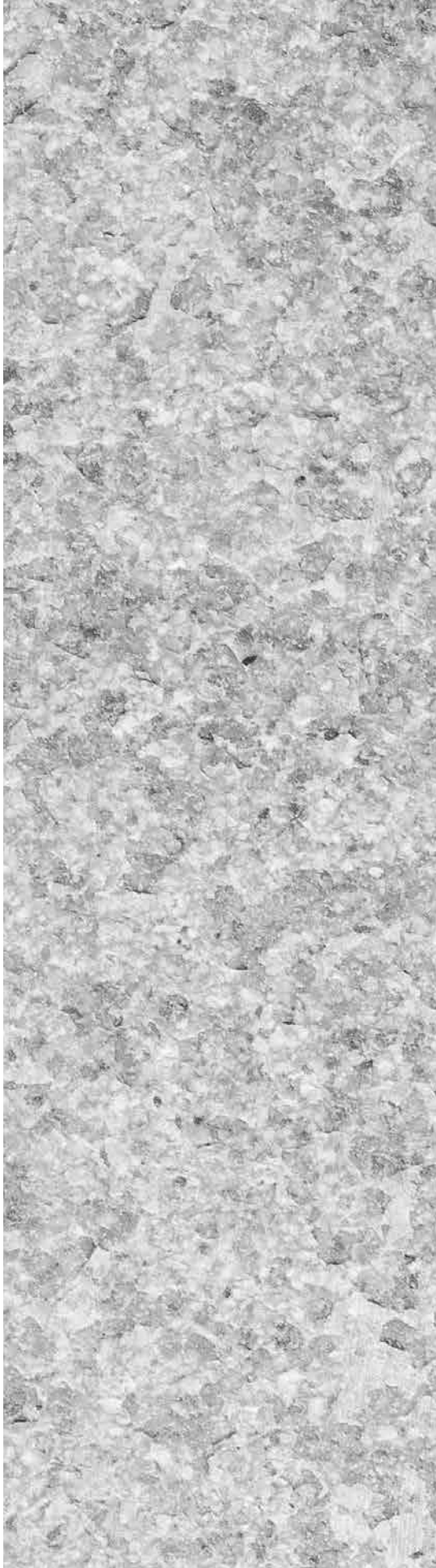
前田一歩園賞歴代受賞者

年　度	団体・個人名
第　23　回 （平成17年度）	自然観察グループ まゆみの会 （苫小牧市）
	野幌森林公園を守る会 （江別市）
第　24　回 （平成18年度）	木村　マサ子 （函館市）
第　25　回 （平成19年度）	宮島沼の会 （美唄市）
	アポイ岳ファンクラブ （様似町）
第　26　回 （平成20年度）	海老澤　巳好 （北見市）
	栗山町いきものの 里づくり推進協議会 （栗山町）
第　27　回 （平成21年度）	北原　　武 （小樽市）
	ヒグマの会 （札幌市）
第　28　回 （平成22年度）	小杉　和樹 （利尻町）
	自然愛好グループ ヨシキリの会 （登別市）
第　29　回 （平成23年度）	突哨山と身近な 自然を考える会 （旭川市）
	エゾリスの会 （帯広市）
第　30　回 （平成24年度）	旭川みどり21の会 （旭川市）
	尻別川の未来を 考えるオビラメの会 （ニセコ町）
第　31　回 （平成25年度）	村松　詮士 （北見市）
	蜂谷　　衛 （弟子屈町）
第　32　回 （平成26年度）	中村　春雄 （江別市）
	特定非営利活動法人 キウシト湿原・登別 （登別市）
第　33　回 （平成27年度）	高橋　　慎 （栗山町）
	高岡　　潤 （北見市）

年　度	団体・個人名
第　34　回 （平成28年度）	高嶋　八千代 （釧路市）
	山のトイレを考える会 （札幌市）
第　35　回 （平成29年度）	森田　正治 （中標津町）
	奈良　泰世 （釧路町）
第　36　回 （平成30年度）	特定非営利活動法人 登別自然活動支援組織 モモンガくらぶ （登別市）
	ネイチャー研究会 in むかわ （むかわ町）
第　37　回 （令和元年度）	特定非営利活動法人 タンチョウ保護研究 グループ （釧路市）
	「道民の森」 ボランティア協会 （札幌市）
第　38　回 （令和２年度）	大雪山マルハナバチ 市民ネットワーク （美瑛町）
	黒松内ブナ林 再生プロジェクト （黒松内町）
第　39　回 （令和３年度）	大西　英一 （釧路市）
	富良野の自然に親しむ会 （富良野市）
第　40　回 （令和４年度）	あさひかわサケの会 （旭川市）
	UW クリーンレイク洞爺湖 （洞爺湖町）
第　41　回 （令和５年度）	増毛山道の会 （留萌市）
	北海道札幌南高等学校林 （札幌市）
第　42　回 （令和６年度）	大河原　彰 （中標津町）
	帯広畜産大学 ゼニガタアザラシ 研究グループ （帯広市）

一歩園ジュニア自然環境賞歴代受賞者

年　度	団体・個人名
第　1　回 （平成22年度）	自然戦隊 マガレンジャー （美唄市）
	グリーンフォーラム旭川 （旭川市）
	こどもエコクラブくしろ （釧路市）
第　2　回 （平成23年度）	西岡ヤンマ団 （札幌市）
	北海道海鳥センター ジュニアレンジャー （羽幌町）
第　3　回 （平成24年度）	ビッキーズ （鷹栖町）
	帯広第八中学校 自然観察少年団 （帯広市）
第　4　回 （平成25年度）	応募なし
第　5　回 （平成26年度）	緑の少年団 なかしべつ冒険クラブ （中標津町）
第　6　回 （平成27年度）	ながぬま緑の少年団 （長沼町）
	東川町 大雪山愛護少年団 （東川町）
第　7　回 （平成28年度）	茶内第一くるみっ子 緑の少年団 （浜中町）
	知床自然愛護少年団 （斜里町）
第　8　回 （平成29年度）	阿寒湖 グリーンクラブ少年団 （釧路市）
	中茶安別緑の少年団 （標茶町）
第　9　回 （平成30年度）	該当なし
第　10　回 （令和元年度）	広尾町立広尾中学校 （広尾町）
	トムラウシ 少年グリーンクラブ （新得町）

年　度	団体・個人名
第　11　回 （令和２年度）	浜頓別町ジュニアガイド アカデミー （浜頓別町）
	わくわく自然体験教室 （遠軽町）
第　12　回 （令和３年度）	該当なし
第　13　回 （令和４年度）	札幌市立駒岡小学校 こまおか緑の少年団 （札幌市）
第　14　回 （令和５年度）	北海道教育大学附属 釧路義務教育学校 （釧路市）
第　15　回 （令和６年度）	該当なし

一般財団法人
前田一歩園財団
北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉１丁目５番２号
TEL（0154）67−2207
Web site　https://www.ippoen.or.jp
E-mail　akanko@ippoen.or.jp